

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ：次回発信日は7月7日月報(予定)

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「～向こう1ヶ月は気温が高くなる可能性～消費の増加に期待～」

- ・6/19週の牛乳類の販売個数は、前週(6/12週)と同水準で推移したものの、前年同期との比較では減少率が拡大した。昨年同時期に猛暑日が続いたことによる販売個数増加の反動が主要因と考えられる。
- ・はっ酵乳の販売個数は、ドリンクタイプは微減、個食タイプ、大容量タイプは微増となった。はっ酵乳全体としては依然として前年水準を下回っている。
- ・バターの販売個数は、前週よりも微減となったが、価格改定後では初となる前年実績を上回る結果となった。
- ・原材料費の上昇に加え、円安等を背景に7月にも食料品で1,600品目が値上げされると調査されている(帝国データバンク調査)。生活者の節約志向は継続し、牛乳乳製品においても家庭内需要は低調な状況が続くと想定されるが、気象庁発表の向こう1ヶ月予報(6/24-7/23)では、全国的に平年よりも暑くなる可能性(高い確率50-60%)が示唆されているため、暑熱対策に万全を期し生乳生産の急激な落ち込みに留意しつつ、牛乳類を中心とした消費の増加に期待したい。
- ・一方で、8月に牛乳類を中心に価格改定等が控えるなか、相次ぐ物価高の影響や天候・気温に左右されないよう需要の底上げや栄養面・機能面の波及を通じた価値向上は業界として重要な課題となっている。継続的な需要拡大や理解醸成活動に取り組むとともに、消費の増加に対しては安定的に製品を供給できるよう消費動向を注視するほか、広域流通体制の整備等、供給体制の構築が必要となる。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

- 「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
- 「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
- 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009qbz.html>

「2023年度・春も「土日ミルク」啓発ツールを無償提供します! (6/30まで提供期間延長!)」※6月は「牛乳の日・牛乳月間」

【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(6/19週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳：同94.2%、成分調整牛乳：同82.2%、加工乳：同88.3%、乳飲料：同94.9%。

牛乳類トータルでは同97.6%

※参考：2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は94.8%。

・販売単価は、牛乳：207.2円、成分調整牛乳：193.2円、加工乳：210.3円、乳飲料：164.0円。

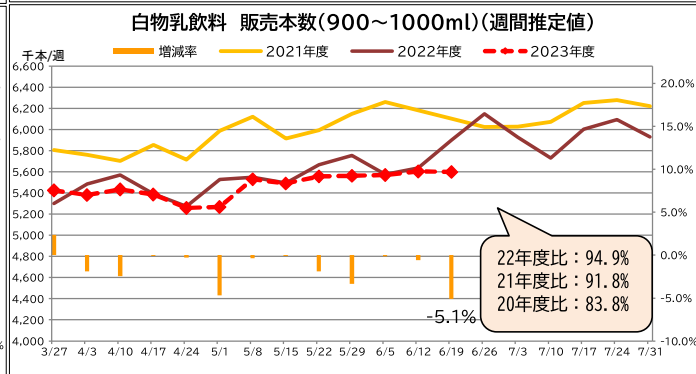
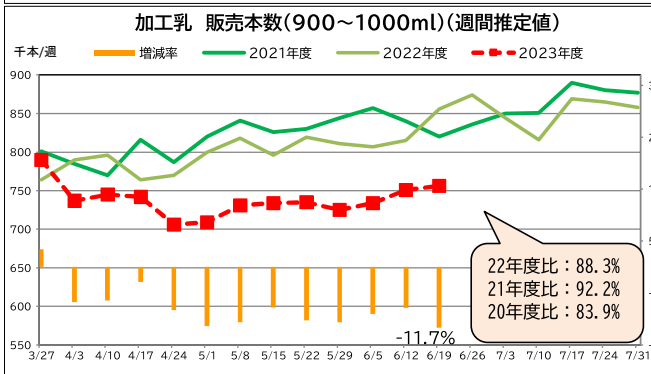
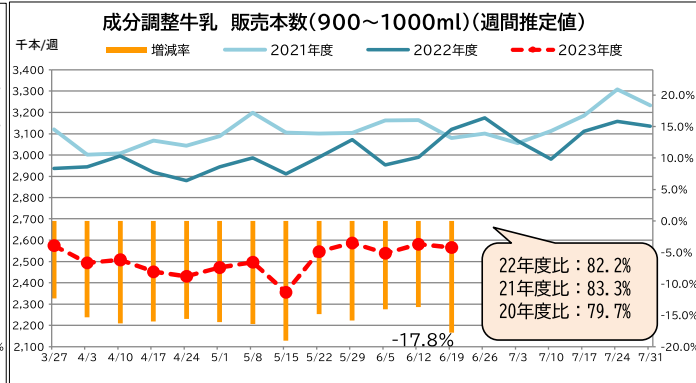
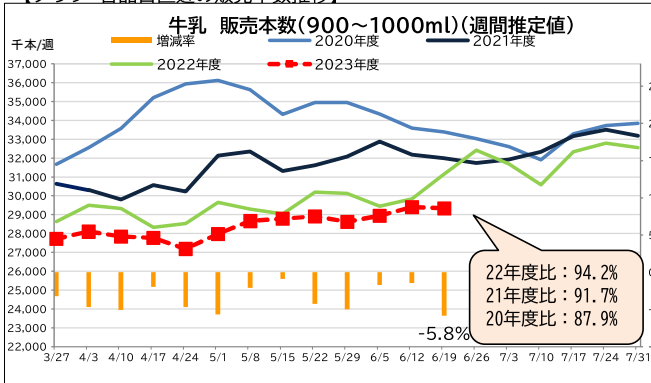
※出典 ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位：千個、円)

品目	区分	5.1-	5.8-	5.15-	5.22-	5.29-	6.5-	6.12-	6.19-	23.6.19- 22.10.24 価格差	23.6.19- 23.3.20 価格差
		販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比		
トータル	販売個数	36,429	37,424	37,658	37,755	37,499	37,781	38,338	38,260	16.7	1.8
	販売個数前年比	93.6	96.9	98.5	95.2	94.3	97.4	97.6	93.2		
	販売単価	200.0	199.8	199.7	200.0	199.8	199.8	199.8	200.0		
牛乳	販売個数	27,980	28,666	28,791	28,914	28,624	28,938	29,400	29,338	16.9	0.6
	販売個数前年比	94.3	97.9	99.1	95.8	95.0	98.3	98.5	94.2		
	販売単価	207.3	207.1	207.0	207.2	207.1	207.0	207.0	207.2		
成分調整牛乳	販売個数	2,472	2,497	2,529	2,547	2,587	2,539	2,581	2,566	19.3	4.5
	販売個数前年比	83.9	83.6	86.9	85.2	84.2	86.0	86.3	82.2		
	販売単価	191.9	192.6	193.0	193.1	192.0	192.7	192.6	193.2		
加工乳	販売個数	709	731	749	735	725	734	751	756	19.4	9.0
	販売個数前年比	88.6	89.3	94.1	89.7	89.4	90.9	92.1	88.3		
	販売単価	209.4	210.4	208.8	210.8	211.4	211.0	209.4	210.3		
乳飲料	販売個数	5,268	5,530	5,589	5,558	5,562	5,571	5,605	5,600	14.1	4.3
	販売個数前年比	95.3	99.6	101.7	98.1	96.7	99.9	99.4	94.9		
	販売単価	163.4	164.0	164.0	164.1	164.0	164.1	163.8	164.0		

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

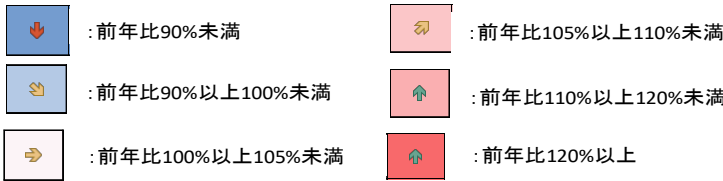
(1)直近の動向(表②参照)

直近(6/19週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について、前週(6.12週)と比較して、ドリンクタイプは微減、個食タイプ、大容量タイプは微増となった。はっ酵乳全体としては引き続き前年を下回っている。

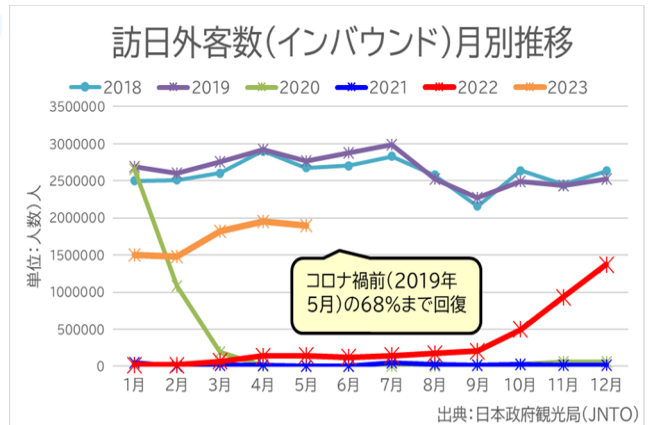
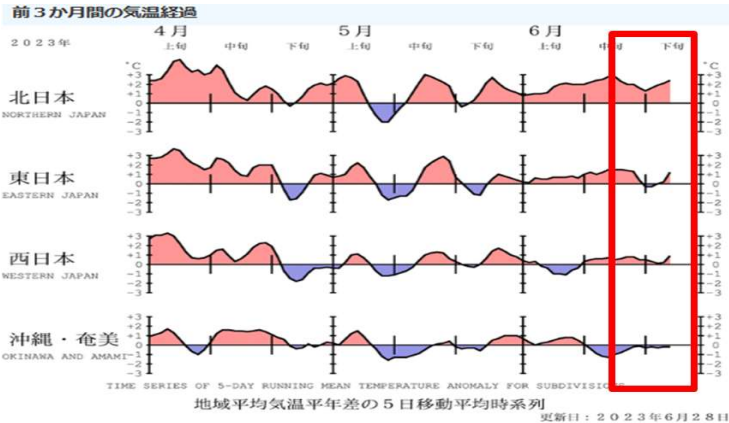
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	5.1-	5.8-	5.15-	5.22-	5.29-	6.5-	6.12-	6.19-
ドリンクタイプ	➡	➡	➡	⬇	⬇	⬇	⬇	⬇
個食タイプ	⬇	⬇	⬇	⬇	⬇	⬇	⬇	⬇
大容量タイプ	⬇	⬇	⬇	⬇	⬇	⬇	⬇	⬇



※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※6/19週の気温経過 出典:気象庁



※「2023年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」